

平成 30 年の機械貿易動向について

1. 全商品貿易動向～輸出、輸入ともに 2 年連続でプラス、貿易収支は 3 年ぶり赤字～

平成 30 年(1-12 月)の**全商品輸出額**は、米国をはじめとする保護主義の台頭や米中貿易摩擦、中国経済の成長鈍化の影響が懸念されたが、米国・欧州経済の緩やかな成長やブラジル・ロシア経済の回復などで、対前年比(以下同じ)**4.1%増の 81 兆 4,788 億円**と 2 年連続でプラスとなった(平成 29 年 11.8%増)。これは、全商品輸出額の約 23%を占める自動車等輸送用機器(3.5%増)、約 20%の一般機械(5.2%増)、電気機器(3.3%増)、鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(5.2%増)等が増加したことによる。

一方、**全商品輸入額も、9.7%増の 82 兆 7,033 億円**と 2 年連続のプラスとなった(平成 29 年 14.1%増)。これは、全輸入額の約 23%を占める原粗油等鉱物性燃料(21.8%増)が大幅にプラスとなったことに加え、電気機器(2.4%増)、化学製品(13.0%増)、一般機械(10.2%増)などが増加したことによる。

この結果、平成 30 年の**貿易収支は 1 兆 2,246 億円**と 3 年ぶりの赤字となった。(平成 29 年 2 兆 9,072 億円黒字)。

図表 1. 全商品・機械貿易動向(年)

		円建(億円)				ドル建(百万ドル)				対H19年 (円建)比
		平成29年	伸び率	平成30年	伸び率	平成29年	伸び率	平成30年	伸び率	
輸出	全商品	782,865	11.8	814,788	4.1	697,243	8.2	737,905	5.8	0.97
	機械	506,924	10.1	524,419	3.5	451,451	6.5	474,951	5.2	0.91
	シェア	65%		64%						
輸入	全商品	753,792	14.1	827,033	9.7	670,052	10.6	747,607	11.6	1.13
	機械	243,549	10.4	257,712	5.8	216,791	6.9	233,077	7.5	1.28
	シェア	32%		31%						
収支	全商品	29,072	▲ 27.2	▲ 12,246	-	27,191	▲ 29.5	▲ 9,702	-	-
	機械	263,376	9.8	266,706	1.3	234,660	6.1	241,874	3.1	0.71
	シェア									

2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出、輸入とも 2 年連続でプラス

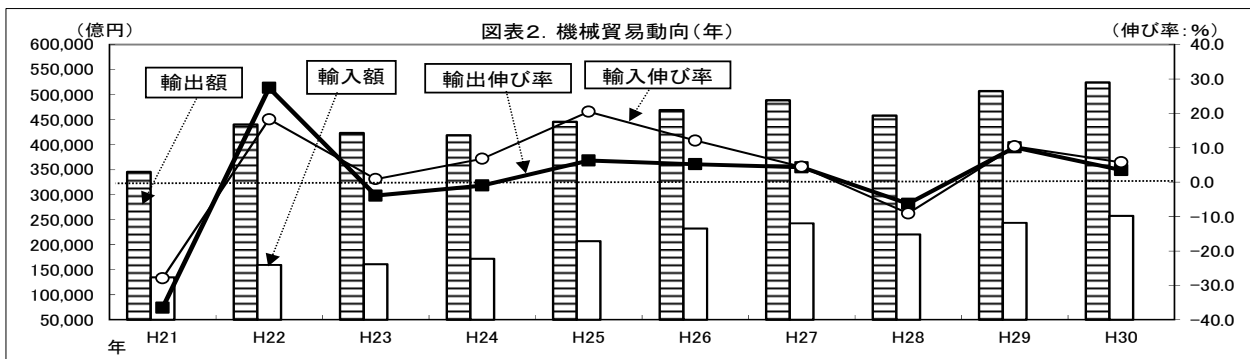
全商品輸出額の 64%を占める**機械輸出額**は、昨年と比べ、**3.5%増の 52 兆 4,419 億円**と 2 年連続のプラスとなった。この間、為替は、対ドルでは、年平均レート 110.5 円で前年比 1.7%円高、対ユーロでは 130.6 円で 3.5%の円安となり、円建て輸出額を約 0.6%減少させる要因となった。

また、平成 30 年の機械輸出額をリーマンショック以前の平成 19 年の輸出額と比較すると 91%の水準である。

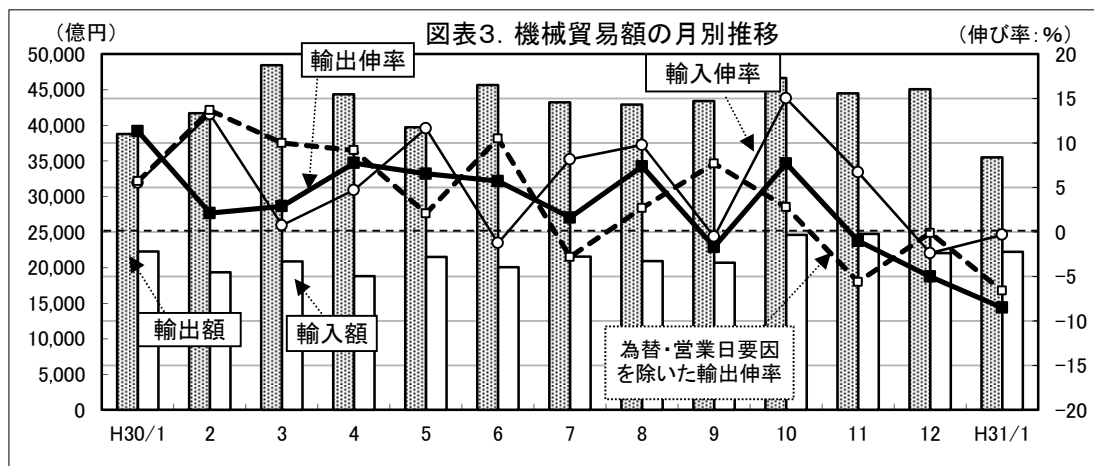
月別では、8・9・10 月と 12 月が前年度と比べてわずかな円安となった以外は円高となっており、輸出伸び率は、11 月以降低下傾向を見せている。

一方、全商品の 31%を占める**機械輸入額**は、**5.8%増の 25 兆 7,712 億円**と 2 年連続のプラスとなり(平成 29 年 10.4%増)、平成 19 年比では 128%とリーマンショック以前の水準を超えている。

この結果、機械貿易収支は約 26.7 兆円の黒字となった(平成 29 年 26.3 兆円の黒字)。



	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
対ドルレート(円)	88.1	80.0	79.5	96.9	105.3	121.0	108.9	112.3	110.5
円高(+)(%)	+5.8	+9.2	+0.6	-21.9	-8.6	-14.9	+9.9	-3.1	+1.7



	H30/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	H31/1
機械輸出伸び率 (%)	11.3	2.1	2.9	7.8	6.5	5.7	1.6	7.4	▲1.7	7.7	▲1.0	▲5.0	▲8.5

(2) 地域別輸出動向～韓国・台湾向けを除く5地域向けでプラス～

機械輸出を地域別にみると、韓国・台湾向けを除く5地域向けでプラスとなった。

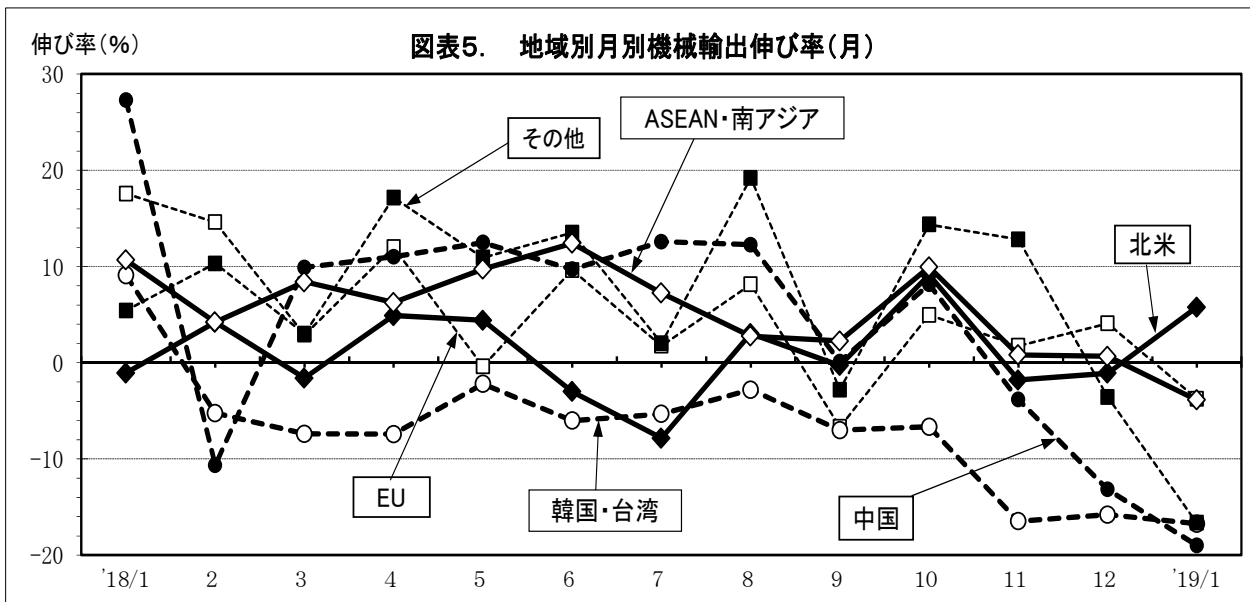
- ① 機械輸出の約25%を占める最大輸出地域である**北米向け**は、同地域向け輸出額の約51%を占める自動車(1.1%減)、産業機械(3.5%減)等がマイナスとなったものの、軽電気機械(6.3%増)、建設機械(15.0%増)等がプラスとなって**0.6%増**となり、
- ② 約12%を占める**EU向け**は、全体の約35%を占める自動車(5.0%増)、約15%を占める産業機械(2.7%増)、理化学用機器等軽機械(7.7%増)、軽電気機械(8.8%増)等が増加して**5.6%増**となった。
- ③ 約10%の**韓国・台湾向け**は、全体の34%を占める産業機械(13.1%減)、電子デバイス(3.0%減)、自動車(0.5%減)等がマイナスとなって**6.5%減**となり、
- ④ 約22%の**中国向け**は、産業機械(18.4%増)、自動車(12.0%増)、電子デバイス(3.3%増)等がプラスとなって、**5.3%増**となった。
- ⑤ 約15%の**ASEAN・南アジア向け**は、インドネシア(21.7%増)、インド(23.8%増)等が二桁増加となり、機種別では、自動車(5.6%増)、産業機械(6.9%増)、電子デバイス(13.5%増)、軽電気機械(5.6%増)等が増加して**6.1%増**となり、
- ⑥ 約16%の**その他地域向け**は、中南米(8.9%増)向けをはじめ、中近東(7.0%増)、大洋州(3.0%増)、ロシア東欧等(16.9%増)向けがプラスとなり、機種別では自動車(6.6%増)、船舶(12.5%増)、産業機械(5.3%増)等が増加して**8.1%増**となった。

各地域向けを平成19年と比較すると、中国、ASEAN・南アジア向けがリーマンショック前の水準を上回り、韓国・台湾、北米向けが80%台、その他地域向けが70%台、EU向けが60%台となっている。

図表4. 地域別機械輸出動向(年)

	平成28年			平成29年			平成30年			対H19年比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	457,726	▲6.3	100.0	506,924	10.1	100.0	524,419	3.5	100.0	0.91
北米	118,972	▲5.7	26.0	127,855	6.3	25.2	128,663	0.6	24.5	0.87
EU	55,821	▲1.2	12.2	61,091	8.4	12.1	64,489	5.6	12.3	0.68
韓国・台湾	46,573	0.1	10.2	54,100	15.9	10.7	50,589	▲6.5	9.6	0.89
中国	93,177	▲7.1	20.4	111,455	18.8	22.0	117,374	5.3	22.4	1.16
ASEAN・南アジア	67,563	▲8.7	14.8	74,854	10.5	14.8	79,414	6.1	15.1	1.15
その他	75,620	▲11.0	16.5	77,569	2.5	15.3	83,889	8.1	16.0	0.79

▲は、前年比10%以上の増加



(3) 業種別輸出動向～21 業種中 18 業種が前年比プラス、うち 4 業種が二桁プラス～

平成 30 年は全 21 業種のうちプラスの業種は前年に比べて 2 業種減少して 18 業種となった。そのうち建設機械(12.9%増)、工作機械 (12.2%増)、陸用内燃機関(14.1%増)、鉄道車両(21.7%増)が二桁のプラスとなった。他方、マイナスとなったのは光学機械(8.0%減)、通信器械(13.0%減)、電子計算機(8.6%減)の 3 業種であった。

これを平成 19 年と比べると、リーマンショック以前の水準を超えたのは鉄道車両、航空機部品、ベアリング、軽機械、医療機械、陸用内燃機関、産業機械、重電気機械、工作機械、農業機械、光学機械の 11 業種(前年 8 業種)で、電子計算機は 30%台、民生用電子機械は 40%台に止まっている。

図表6. 上位21業種の輸出額の動き(年) (単位: 億円)

平成28年				平成29年				平成30年				対H19 年比
業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	164,277	▲ 4.9	35.9	自動車	176,116	7.2	34.7	自動車	182,702	3.7	34.8	0.92
産業機械	80,639	▲ 2.8	17.6	産業機械	92,820	15.1	18.3	産業機械	95,826	3.2	18.3	1.08
電子デバイス	35,741	▲ 7.9	7.8	電子デバイス	39,841	11.5	7.9	電子デバイス	41,043	3.0	7.8	0.79
軽電気機械	23,344	▲ 6.7	5.1	軽電気機械	28,991	24.2	5.7	軽電気機械	29,605	2.1	5.6	0.96
重電気機械	21,761	▲ 8.2	4.8	重電気機械	24,622	13.1	4.9	重電気機械	26,223	6.5	5.0	1.04
軽機械	18,632	▲ 4.5	4.1	軽機械	19,806	6.3	3.9	軽機械	20,797	5.0	4.0	1.29
船舶	17,025	1.6	3.7	民生用電子機械	17,153	4.4	3.4	民生用電子機械	17,622	2.7	3.4	0.43
民生用電子機械	16,426	▲ 11.8	3.6	船舶	17,026	0.0	3.4	船舶	17,357	1.9	3.3	0.81
光学機械	13,659	▲ 17.8	3.0	光学機械	16,141	18.2	3.2	建設機械	15,616	12.9	3.0	0.94
建設機械	11,108	▲ 2.7	2.4	建設機械	13,834	24.5	2.7	光学機械	14,842	▲ 8.0	2.8	1.01
航空機部品	8,876	▲ 7.1	1.9	工作機械	8,892	18.0	1.8	工作機械	9,978	12.2	1.9	1.02
工作機械	7,535	▲ 27.2	1.6	航空機部品	8,434	▲ 5.0	1.7	航空機部品	8,752	3.8	1.7	1.77
通信機械	6,708	▲ 13.2	1.5	通信機械	7,760	15.7	1.5	通信機械	6,750	▲ 13.0	1.3	0.63
医療機械	5,155	▲ 6.7	1.1	医療機械	5,646	9.5	1.1	医療機械	6,004	6.3	1.1	1.19
電子計算機	4,987	▲ 12.2	1.1	電子計算機	5,574	11.8	1.1	陸用内燃機関	5,375	14.1	1.0	1.15
ベアリング	4,345	▲ 12.0	0.9	ベアリング	4,944	13.8	1.0	ベアリング	5,109	3.3	1.0	1.29
陸用内燃機関	4,026	▲ 6.4	0.9	陸用内燃機関	4,709	17.0	0.9	電子計算機	5,096	▲ 8.6	1.0	0.35
繊維機械	2,145	0.1	0.5	繊維機械	2,561	19.4	0.5	繊維機械	2,627	2.6	0.5	0.84
農業機械	2,130	▲ 11.9	0.5	農業機械	2,268	6.5	0.4	農業機械	2,386	5.2	0.5	1.02
鉄道車両	1,401	34.3	0.3	鉄道車両	1,439	2.7	0.3	鉄道車両	1,752	21.7	0.3	2.36
産業車両	1,284	▲ 14.6	0.3	産業車両	1,397	8.8	0.3	産業車両	1,517	8.6	0.3	0.62
21業種合計	449,920		98.3	21業種合計	499,974		98.6	21業種合計	516,979		98.6	0.91

前年比10%以上の増加 ・産業機械: 半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン
 ・民生用電子機械: デジカメ、TV、部品 ・電子計算機: パソコン、HDD・プリンター等部品 ・軽機械: 試験・検査機、理化学用機器
 ・軽電気機械: 白物家電、電子計測器、配電機器、電池 ・光学機械: その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品
 ・通信機械: 通信機械部材、受信変換・その他送受信

(4)機械輸入動向～6 地域すべてからの輸入が増加。電子計算機等がマイナス～

平成30年の**機械輸入額**は、**5.8%増**と2年連続でプラスとなった(平成29年10.4%増)。地域別では、機械輸入額の39%を占める**中国**(3.2%増)をはじめ、金額順に**ASEAN・南アジア**(6.5%増)、**EU**(12.2%増)、**北米**(9.7%増)、**韓国・台湾**(1.8%増)、**その他地域**(5.5%増)となり、6 地域すべてからの輸入がプラスとなった。

機種別では、主要輸入機種の電子デバイス(0.8%増)、携帯電話(3.2%増)をはじめ、上位13機種のうち10機種がプラスとなり、そのうち2機種が二桁増であった。

なお、輸入額が輸出額を上回ったのは、金額順に電子計算機、携帯電話、航空機・部品等、白物家電、医療機械、配電機器、受信変換その他送受信機器、時計、TVであった。

図表7. 機械輸入額上位13機種(年)

(単位:億円)

平成28年				平成29年				平成30年			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	24,894	▲ 16.1	11.3	電子デバイス	27,670	11.2	11.4	電子デバイス	27,893	0.8	10.8
電子計算機	20,149	▲ 12.0	9.1	電子計算機	23,079	14.5	9.5	電子計算機	22,173	▲ 3.9	8.6
携帯電話	16,642	▲ 4.8	7.5	携帯電話	19,029	14.3	7.8	携帯電話	19,629	3.2	7.6
航空機・部品等	13,170	4.0	6.0	自動車部品	13,994	7.3	5.7	航空機・部品等	15,811	29.9	6.1
自動車部品	13,037	▲ 5.2	5.9	乗用車	12,446	10.9	5.1	自動車部品	14,668	4.8	5.7
乗用車	11,221	3.3	5.1	航空機・部品等	12,168	▲ 7.6	5.0	乗用車	13,452	8.1	5.2
白物家電	8,157	▲ 8.4	3.7	白物家電	8,582	5.2	3.5	白物家電	9,129	6.4	3.5
医療機械	7,715	▲ 1.4	3.5	医療機械	8,015	3.9	3.3	医療機械	8,201	2.3	3.2
配電機器	6,054	▲ 9.2	2.7	受信変換その他送受信	6,994	16.3	2.9	配電機器	7,318	6.4	2.8
受信変換その他送受信	6,013	▲ 9.6	2.7	配電機器	6,877	13.6	2.8	受信変換その他送受信	6,846	▲ 2.1	2.7
その他の配電制御装置	4,441	▲ 9.2	2.0	その他の配電制御装置	4,992	12.4	2.0	半導体製造装置	5,526	45.6	2.1
コンデンサー等部分品	4,082	▲ 7.9	1.9	コンデンサー等部分品	4,506	10.4	1.9	その他の配電制御装置	4,823	▲ 3.4	1.9
風水力機械	3,752	▲ 7.8	1.7	風水力機械	3,987	6.2	1.6	コンデンサー等部分品	4,584	1.7	1.8
13機種合計	139,327		63.2	13機種合計	152,339		62.5	13機種合計	160,053		62.1

前年比10%以上の増加。 民生用電気機械:白物家電

・受信変換その他送受信機器:ルーター、LANスイッチ等 ・その他の配電制御装置:スイッチ、配電盤、制御盤等